

ソーヨンミィミィさんのレポート

今回、私たちは大学生二人で長野県への旅行を計画し、「Discover Japan」という支援を受けて実施した。これまでの旅行では、あらかじめ用意されたスケジュールに従うことが多かったが、今回は行き先や移動手段、時間配分に至るまで、すべて自分たちで考えた。そのため、準備段階から非常に有意義な経験となった。また、意見の相違が生じる場面もあったが、その都度話し合いを重ねることで、協力することの重要性や責任感についても学ぶことができた。

長野県に到着してまず心を打たれたのは、雪に覆われた山々の美しさである。普段生活している地域では目にすることのない光景であり、その壮大さに深い感動を覚えた。さらに、観光地では多くの外国人観光客の姿が見られ、日本の地方であっても世界中から注目を集めていることを実感した。留学生である私にとって、日本の魅力を外からの視点で改めて捉え直す貴重な機会ともなった。

最初に訪れた善光寺では、長い歴史を有する建造物や厳かな雰囲気に触れ、日本の伝統文化の奥深さを実感することができた。加えて、2月に開催される善光寺灯明まつりにも参加した。夜になると、寺院やその周辺が色とりどりの光に包まれ、昼間とは全く異なる幻想的な空間が広がっていた。その美しさは言葉では言い尽くせないほどであり、日本の伝統と現代的な演出が見事に調和した素晴らしい催しであると感じた。参道では食べ歩きも楽しみ、地域の雰囲気をより身近に味わうことができた。

その後訪れた松本城では、黒と白の鮮やかなコントラストが印象的で、日本の城郭建築特有の美しさに強く惹かれた。内部を見学することで、当時の人々がどのようにしてこのような建物を築いたのか、その高度な技術や工夫について理解を深めることができた。また、松本市時計博物館をはじめとする美術館にも足を運び、時計の歴史や芸術作品に触れる中で、知識のみならず感性も大いに刺激される貴重な時間となった。とりわけ時計の展示は、時代ごとの技術の進歩を実感させると同時に、日常生活の中で当たり前のように用いている「時間」という概念について改めて考える契機となった。

白馬では、豊かな自然に囲まれた静謐な環境の中で、心身ともにリフレッシュすることができた。澄み切った空気と美しい雪景色は非常に印象的で、日常の忙しさを忘れさせてくれた。一方で、本来予定していたスキー体験は、時間や準備の都合により実現できなかった。

たことが心残りである。白馬はスキーで名高い地域であるだけに、その機会を逃してしまったことに少なからず後悔が残る。次回訪れる際には、ぜひ挑戦したいと考えている。

さらに、地獄谷では温泉に入る猿を間近で観察するという貴重な体験も得ることができた。自然の中で生きる動物の姿を直接目にすることで、人間と自然が共存する日本の環境の豊かさを実感した。このような体験は日常生活では得がたく、強く印象に残っている。

今回の旅行を通じて、自ら計画を立てることの難しさと、それを成し遂げた際の達成感の大きさを学ぶことができた。また、日本の自然・文化・歴史に直接触れることで、教科書だけでは得られない多くの学びを得ることができた。留学生として、日本に対する理解を一層深める貴重な機会となり、自身の視野も大きく広がったと感じている。今後もこの経験を糧とし、新たな挑戦に積極的に取り組みながら、さらなる成長を目指していきたい。